



東京六人組 コンサート

Tokyo Sextet Concert

～木管五重奏&ピアノ～

■ プログラム

ルーセル ディヴェルティスマン
Albert Roussel : Divertissement Op.6

ラヴェル 亡き王女のためのパヴァーヌ
Maurice Ravel : Pavane pour une infante défunte.

デュカ 交響詩「魔法使いの弟子」
Paul Dukas : L'Apprenti sorcier, scherzo symphonique

ブラームス ピアノ四重奏曲第1番ト短調 op.25
Johannes Brahms : Klavierquartett Nr.1 g-moll Op.25

2019/11/4 月 休

開演 14:00 開場 13:30
会場 秋吉台国際芸術村コンサートホール

一般 3,000円 / 学生 1,000円

フレンズネット会員は2割引

《チケット取扱い》

秋吉台国際芸術村

0837-63-0020

<https://aiav.jp>

発売日 | 2019年6月21日(金) 10:00～

ローソンチケット

Lコード: 61352 <https://l-tike.com/>

※未就学児のご入場はできません(満1歳以上の未就学児対象に無料託児を実施します。希望される方は10/23[水]までにお申し込みください)。

※車いす貸し出しあり(前日までにお申し込みください)

県立文化ホール
「子育て家庭応援割」
対象公演

「やまぐち子育て応援パスポート」をお持ちの方は、
保護者同伴の18歳以下の子どもについて、
公演料金を2人目半額、3人目以降無料とします
(要事前申込、席数限定)。
詳細はお問い合わせください。

東京六人組

Tokyo Sextet



上野 由恵 (フルート)

東京藝術大学音楽学部附属音楽高校を経て、同大学をアカンサス音楽賞を得て首席卒業。同大学大学院修士課程修了。
第76回日本音楽コンクール第1位、岩谷賞(聴衆賞)、加藤賞、吉田賞、E・ナカミチ賞。第2回東京音楽コンクール第1位。第15回日本木管コンクール第1位、コスモス賞(聴衆賞)、兵庫県知事賞、朝日新聞社賞。
ソリストとして、読売日響、都響、新日本フィル、東響、東京フィル、名古屋フィル、セントラル愛知響、京響、関西フィル、チェコ・フィル室内や、チェコ・フィル六重奏団等と共演。各地でのソロリサイタルの他、2008年首相官邸での日中首脳会議で演奏、2005年と2016年には宮内庁で御前演奏、ラジオやテレビ番組にも多数出演。
これまでに7枚のCDをリリース、『レコード芸術』特選盤、朝日新聞特選盤等に選ばれている。現在、アメリカに拠点を置き、ワシントンや、ニューヨーク・カーネギーホール等で公演を重ねている。

オフィシャルウェブサイト <http://www.yoshieueno.com/>



荒 絵理子 (オーボエ)

東京音楽大学卒業。2002年第19回日本管打楽器コンクール第4位。2004年ヤマハ新人演奏会出演。同年第73回日本音楽コンクールにて審査員満場一致で第1位、併せて岩谷(聴衆)賞、E・ナカミチ賞。ソリストとして新日フィル、ニューフィル千葉、セントラル愛知、九響、東響、東京シティフィル等と共演。2002~2007年小澤征爾音楽塾オペラプロジェクトⅢ~Ⅷに参加。2005~2006年N響アカデミー生。今までに水戸室内管弦楽団、サイトウキネンフェスティバル松本、ドイツパハソリストなど全国数多くのオーケストラに参加している。これまでに似鳥健彦、和久井仁、小林裕、広田智之、宮本文昭の各氏に師事。2009年4月より東京交響楽団首席オーボエ奏者。2009年度第20回出光音楽賞受賞。2010年度市川市民文化芸術賞奨励賞受賞。国立音楽大学非常勤講師。



金子 平 (クラリネット)

1984年、埼玉県生まれ。東京藝術大学を経て、2005年から独リユベック国立音楽大学で学び、2012年同大学院卒業。クラリネットを半田裕一、山本正治、村井祐児、ザビーネ・マイヤーの各氏に師事。2001年第2回ヤング・クラリネットコンクール ヤング・アーティスト部門第1位。2006年日本音楽コンクール第1位、併せてE・ナカミチ賞、岩谷賞(聴衆賞)。2008年ヴィースバーデン・モーツァルト・コンクール第1位、同年ARDミュンヘン国際音楽コンクールで日本人初の第3位入賞。2009年から2012年までリユベック歌劇場管弦楽団(リユベック・フィル)でクラリネット奏者を務めた。バイエルン放送交響楽団、ミュンヘン室内管弦楽団、東京フィルなどと共演。本曾音楽祭に参加。現在、読売日本交響楽団首席クラリネット奏者、紀尾井ホール室内管弦楽団メンバー。



福士 マリ子 (ファゴット)

東京藝術大学をアカンサス音楽賞を受賞し首席卒業。皇室内桃華楽堂において御前演奏を行う。第27回日本管打楽器コンクールファゴット部門第1位、併せて特別大賞を受賞。第23回出光音楽賞、第24回新日録住金音楽賞「フレッシュアーティスト賞」をファゴット奏者として初めて受賞。サイトウ・キネン・フェスティバル、別府アルゲリッチ音楽祭、東京オペラシティ主催「B→Cリサイタルシリーズ」、NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」等に出演。ソリストとして東響、東京フィル等と共演。ソロや室内楽の分野においても幅広く活動している。
これまでにファゴットを大島條友、岡本正之、水谷上総、岡崎耕治の各氏に師事。東京交響楽団首席ファゴット奏者。紀尾井ホール室内管弦楽団メンバー。洗足学園音楽大学非常勤講師。



福川 伸陽 (ホルン)

第77回日本音楽コンクール ホルン部門第1位受賞。NHK交響楽団首席奏者として活躍する一方、ソリストとしても、バドヴァ・ヴェネツィア管弦楽団、京都市交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団他と共演。国内外の重要な音楽家の信頼も篤く、特にライナー・キュッヒル、ハインツ・ホリガーとの共演は記憶に新しい。活躍の場は国内に止まらず、アメリカ、ヨーロッパ、アジアの各国に招かれリサイタルや協奏曲を演。Biennale di Venezia、ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン、東京・春・音楽祭などのフェスティバルにも多数出演している。キングレコードよりソロCD「Rhapsody in Horn」(ラソディ・イン・ホルン 弐)「Rhapsody in Horn III」をリリース。



三浦 友理枝 (ピアノ)

2005年英国王立音楽院大学課程を首席で卒業。2007年同音楽院・修士課程を首席で修了。1995年「第3回ゲッティンゲン国際ショパンコンクール」第1位受賞を機にドイツなどでコンサート活動を開始。01年「第47回マリア・カナルス国際音楽コンクール」ピアノ部門第一位。06年「第15回リーズ国際ピアノコンクール」にて特別賞。これまでに、東フィル、読売日響、日フィル、東京シティ・フィル、群響、大フィル、大阪響、京響、名フィル、札響、広響、九響、仙台フィル、山響、PAC、シンフォニア・ヴァルソヴィア、カイロ響などと共演。エイバックス・クラシックスより5枚のソロアルバムをリリース。「ショパン: 24のプレリュード」、「ミニアチュアーズ」は「レコード芸術」誌(音楽之友社)にて特選盤に選ばれている。第26回新日録住金音楽賞受賞。

オフィシャルウェブサイト <http://www.yuriemiura.net>